

# コンクリート面及び押出成形セメント板面

## 7章8節: 耐候性塗料塗り(DP) DNTシリコンスマイルクリーン

公共仕様No.  
DNT-改修・8-3-03

### 使用材料一覧表

規格 一般名称		商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1	JASS 18 M-201 反応形合成樹脂シーラーおよび弱溶剤系反応形合成樹脂シーラー	マイティー万能エポシーラー クリヤー	F☆☆☆☆	塗料用シンナー 又は 塗料用シンナーA
2	JIS K 5658 建築用耐候性上塗り塗料 2級	DNTシリコンスマイルクリーン	F☆☆☆☆	塗料用シンナー

### 塗装仕様

表7.2.6 コンクリート面及び押出成形セメント板面の下地調整【RB種】

工程	塗料その他			面の処理
	規格番号	規格名称	種類	
1	-			ディスクサンダー、スクレーパー等により、劣化しづらい弱な部分を除去する。
2	-			素地を傷付けないようにワイヤブラシ等により、除去する。
3	-			特記による。
4	JIS A 6916	建築用下地調整塗材	C-1又は C-2	既存の塗膜の除去部分の不陸を調整する。
	JIS K 5669	合成樹脂エマルジョンパテ	耐水形	
5	JASS 18 M-201	反応形合成樹脂シーラーおよび弱溶剤系反応形合成樹脂シーラー	-	全面に塗り付ける。

- (注) 1. 押出成形セメント板面の場合は、工程4を省略する。  
 2. 工程5のシーラーは、上塗り塗料製造所の指定するものとする。  
 3. 新規に塗装を行う場合は、RA種(ただし、新規材料面に耐候性塗料塗り以外の塗装を行う場合はRB種)とし、工程11に代えて素地を十分に乾燥させて、工程3を省略する。  
 4. JASS 18 M-201は、日本建築学会材料規格である。  
 5. 屋内で現場塗装する場合、工程5の吸込止めのパテしごきに使用する材料は、上塗り塗料製造所の指定する水性塗料とする。

表7.8.3 コンクリート面及び押出成形セメント板面耐候性塗料塗り【B-1種】

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (20℃)
1	マイティー万能エポシーラー	クリヤー	主剤14: 硬化剤1	30~50	刷毛 ローラー	0.08	4時間以上※1
					スプレー		
2	DNTシリコンスマイルクリーン	各色	主剤90: 硬化剤10	5~10	刷毛 ローラー	0.14	2時間以上
					スプレー		
3	DNTシリコンスマイルクリーン	各色	主剤90: 硬化剤10	5~10	刷毛 ローラー	0.10	-
					スプレー		

- (注) JASS 18 M-201及びM-404は、日本建築学会材料規格である。  
 ※1: 壁面での塗り重ね最小時間です。屋根面での歩行可能な最小時間は16時間です。

7.2.6 コンクリート面及び押出成形セメント板面の下地調整  
 コンクリート面及び押出成形セメント板面の下地調整は表7.2.6による。ただし、種別は、塗り工法に応じた節の規定による。

7.8.4 コンクリート面及び押出成形セメント板面耐候性塗料塗り  
 コンクリート面及び押出成形セメント板面耐候性塗料塗りは、表7.8.3により、種別は特記による。

#### 注意事項

- \* 上記塗付け量は国土交通省 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成28年版に掲載されている数値です。そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。
- \* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。